

【第1号議案】

令和元年度事業報告

I 誘客受入事業

1 魅力ある観光素材の提供と商品化の促進

(1) 観光素材の発掘・磨き上げ

①観光素材集の作成

各地の観光素材を発掘・磨き上げ、旅行会社へ売り込むため「岡山県観光素材集2020」を作成した。



②プラットフォームシステムの活用

着地型観光素材を旅行会社がそのまま商品化できるよう、観光販売システムズのノウハウを活用して主に個人向けの着地型旅行商品を造成した。

【今年度造成した着地型旅行商品の例】

ジャンル	店名	ジャンル	店名
お土産	美観・徳蔵 和洋地	入館	蔵らいぬ大蔵本舗
おみやげ	おむぎや	入館	橋太郎からくり博物館
お買物	GOHOB!	入館	日本橋土玩具館
食べ歩き	くらしき餅子屋敷本店	入館	蔵野街一紀念館
食べ歩き	くらしき餅子屋敷の売店	併設	横野堂 美観地区店
カフェ・スイーツ	cafe BISCUIT	併設	眞野亭スナック・ブレイク・ルーム
入館	大蔵美術館	併設	mi門 TANE

(倉敷美観地区まち歩きクーポン)

(おかやま県北ご当地グルメクーポン)

さらに、団体旅行への活用を促すマニュアルとして、「団体手配企画書」を作成し、旅行会社に提供した。

また、新たに「じゃらんネット」を活用し、個人客への販売にも努めた。

③体験型観光商品の開発と情報発信

滞在時間を延ばし、観光消費額の拡大を図るため、体験型観光商品の専用サイトを運営する、アソビュー（株）と連携し、体験メニューの開発・磨き上げを図るとともに、同サイトを通じて販売を行った。

i 登録業者数

87事業者（252プラン）

ii 予約数（年間）

3,845件(前年比190%) 参加者10,018人(前年比203%)

iii 商品の磨き上げ

- ・アソビュースタッフが実際に現地で体験
- ・体験内容や予約条件、安全管理等について課題を抽出し解決策を提案
- ・行ってみたいくなるような写真を撮影し、訴求力アップ
- ・体験したスタッフによる口コミの投稿



(岡山城・後樂園カヌーツアー)



(児島オリジナルジーンズ作り)

(2) 商品造成の促進

①旅行会社へのプロモーション活動

本県の着地型観光素材や観光地等を、大都市圏を中心に県外の旅行会社に売り込むとともに、パンフレット助成や視察支援などを活用した商品造成を働きかけた。

併せて旅行商品の販売状況や旅行会社の取組状況などの情報収集を行った。

i 訪問箇所数：延べ180箇所

首都圏 53箇所、関西地区 29箇所、北信越地区 20箇所、東海地区 18箇所、中国地区 26箇所、四国地区 9箇所、九州地区 10箇所、北海道 8箇所、東北地区 7箇所

ii 旅行会社主催の商談会への参加

- ・7/2 阪急交通社（倉敷会場）
- ・7/11 近畿日本ツーリスト・クラブツーリズム（東京会場）
- ・9/13 近畿日本ツーリスト・クラブツーリズム（広島会場）
- ・10/28 阪急交通社（香川会場）
- ・11/26 読売旅行（鳥取会場）

②観光プレゼンテーション及び観光商談会の開催

主要都市において、県外の旅行会社と本県の宿泊、運輸、観光施設等の観光関係事業者など受入関係者との商談会を開催した。事前に両者の希望を踏まえたマッチングを行うことで有意義な商談となるよう努めた。

i 大阪会場（岡山県の観光プレゼンテーションに合わせて開催）

- ・期 日：9月3日（火）
- ・会 場：ANAクラウンプラザホテル大阪（23ブース）
- ・参加者：148人
（旅行会社14社38人、県内業者76団体110人）

ii 名古屋会場

- ・期 日：9月19日（木）
- ・会 場：名古屋ガーデンパレス（15ブース）
- ・参加者：74人（旅行会社11社19人、県内業者39団体55人）

iii 東京会場（岡山県の観光プレゼンテーションに合わせて開催）

- ・期 日：10月7日（月）
- ・会 場：第一ホテル東京（27ブース）
- ・参加者：116人（旅行会社15社50人、県内業者53団体66人）

iv 広島会場

- ・期 日：1月29日（水）
- ・会 場：ひろしま国際ホテル（21ブース）
- ・参加者：120人（旅行会社14社34人、県内業者62団体86人）



（大阪観光商談会）



（東京観光商談会）

<CP>はキャンペーン関連事業として実施

③旅行会社等の視察招致

本県の着地型観光素材や観光地等の旅行商品化を目的に、旅行会社の商等の視察を招致した。

今年度は、旅行会社の要望に応えるオーダーメイド方式のほか、岡山京橋クルーズ運航に伴い、ファミツアーなども実施した。

【主な招致実績】

- 4/22 岡山京橋クルーズファミツアー（AGT 7社9人）
- 5/23 全国新聞旅行協議会視察（9社11人）
- 9/18～20 クラブツーリズム名古屋国内旅行センター（名古屋1人）
- 9/26～27 DW造成担当者現地研修（AGT 10社13人）
- 11/29 近畿日本ツーリスト（東京1人、広島1人）
- 12/3～5 岡山県観光推進協議会（AGT 10社10人）
- 12/11～12 信金ファミツアー（東京1人、名古屋1人、近畿4人）
- 1/24 ジェイアイシー旅行センター（東京3人）



（岡山京橋クルーズファミツアー）



（旧閑谷学校 クラブツーリズム名古屋）

④旅行商品造成への助成

本県への旅行商品の造成を促進するため、旅行会社が作成する商品パンフレットなどの作成経費に対して助成を行った。

観光キャンペーン「おかやま果物時間」専用商品の造成を促進したほか、それ以外の商品では2期に分けて実施した。

i 観光キャンペーン専用商品の募集（7月～11月の出発対象）<CP>

- ・助成商品数：4件
発地別…首都圏・東海1件、関西1件、中国1件、九州1件
- ・送客実績：611人

ii 第一期募集（9月以降の出発対象）

- ・助成商品数：7件
発地別…首都圏1件、東海1件、関西1件、中四国3件、九州1件

- ・送客実績：570人

iii 第二期募集（2020年3月末までの発売開始対象）

- ・助成商品数：6件
発地別…首都圏2件、東海2件、九州1件、北陸1件

2 教育旅行の誘致

教育旅行誘致のため、市町村・観光協会や宿泊事業者等の連携組織「岡山県教育旅行誘致推進協議会（事務局当連盟）」の活動として、来県実績のある学校や来県見込みの高い地域の学校及び旅行会社等への訪問活動を行うとともに、研修会を開催した。

また、新たに海外への取り組みとして、来日実績の多い台湾を対象に学校交流等を組み込んだ修学旅行の誘致に着手した。

（1）訪問活動

学校訪問について、教育旅行入込調査に基づき実績の多い地域を中心に誘致訪問を実施した。

また、旅行会社については、商談会参加要請や商品造成依頼と合わせて随時行うとともに、教育旅行担当者に絞った訪問活動を行った。

i 時期及び参加者数

- ・12月…5班、14人
- ・2月…3班、10人

ii 訪問先

- ・学校…小学校30校、中学校4校、高等学校18校（計52校）
- ・旅行会社…静岡13社、東京7社、岐阜5社、京都4社、高知3社、大阪1社（計37社）

（2）研修会の開催

- ・期 日：7月3日（水）
- ・会 場：サン・ピーチ OKAYAMA
- ・演 題：中部地区の修学旅行の現状と今後の動向
- ・講 師：株式会社近畿日本ツーリスト中部 吾妻 賢一 氏
- ・参加者：18人（総会）、26人（セミナー）

（3）台湾からの教育旅行誘致

JNTO 主催のビジット・ジャパン台湾訪日教育旅行促進事業の現地説明

会・意見交換会に参加するとともに、台湾の学校関係者の視察を招請した。
また、学校交流の受け入れ高校の確保に努めた。

①現地説明会・意見交換会

- ・期 日：6月11日（火）～13日（木）
- ・会 場：台北、台中、高雄
- ・参加校：262校（3会場合計）



(現地説明会)



(意見交換会)

②岡山県への招請

- ・期 日：10月29日（火）～31日（木）
- ・視察先：岡山市、倉敷市、津山市、美作市（美作高校）、吉備中央町（農家民宿）ほか
- ・参加者：8人



(日台教育旅行交流会)



(美作高校学校見学)



(吉備中央町民泊)

3 コンベンションの誘致

県内誘致組織（岡山・倉敷）と連携し、キーパーソンへの情報提供など誘致活動を行うため、「国際MICEエキスポ（IME2020）」へ出展するとともに、旅行会社のMICE担当者へ情報提供を行った。

(1) 主要イベントでの誘致活動

「国際MICEエキスポ」に出展し、本県への大会誘致に向けたプロモーションを行うとともに、観光情報の発信を行った。

- ・期 日：2月26日（水）
- ・場 所：東京国際フォーラム
- ・商談件数：10件

（2）旅行会社MICE担当者への情報提供

大手旅行会社の担当者を訪問し、プロモーション活動に併せて、本県の施設情報やエクスカーションに必要な観光情報等を提供した。

4 フィルムコミッション（FC）活動

映像を通じた情報発信により観光客の誘致を図るため、市町村・観光協会・地域FCとの連携組織「岡山県フィルムコミッション協議会」の事務局として、ロケーション撮影の誘致に取り組んだ。

（1）ロケ支援とロケハン・ロケへの協力

映像制作会社等からの問い合わせに県内のワンストップ相談窓口として対応するとともに、ロケ現場における関係者間の調整等を通じて、撮影しやすいロケ地として認められるよう努めた。

① 支援・協力の実績

- ・ロケ支援作品数：55件

【主な支援作品】

<映画>

- ・「燃えよ剣」（ロケ地：高梁市、津山市他）※5月22日全国公開予定
- ・「やまぶき」（ロケ地：真庭市、津山市）※2020年度以降公開予定
- ・「桃源郷ラビリンス」（ロケ地：岡山市、総社市、倉敷市） ※10月25日公開
- ・「しあわせのマスクット」（ロケ地：岡山市、倉敷市、総社市）
※2020年夏公開予定

<ドラマ>

- ・フジテレビ年末スペシャルドラマ「悪魔の手毬唄」
（ロケ地：高梁市、真庭市、備前市、井原市、鏡野町）※放送日：
12月21日

<テレビ番組>

- ・「秘密のケンミンSHOW」（ばら寿司）※放送日：5月16日
- ・「日曜美術館」（「にほん 美の地図～岡山～」）※放送日：7月21日
- ・「じよんのび日本遺産」（桃太郎伝説）※放送日：7月21日
- ・「ブラタモリ」（「岡山～“岡山といえば桃太郎”なのはなぜ？～」）

※放送日：11月30日

② 支援・助成の実績

- ・新規問い合わせ件数：94件
- ・「どーしたんだ！晴れの国」ロケ支援金 1件
※ロケ期間中の雨天時の経費増に対する助成
- ・ロケハン助成 2件
- ・炊き出し助成 1件 ※地元FCによる炊き出し活動への助成

(2) ロケ誘致活動

ロケ誘致に向け積極的に制作会社等への訪問活動や情報提供を行った。

【主な訪問先】

ワーナーブラザース、NHK制作局、東宝、アスミック・エース など
※その他、ロケツーリズム協議会への参加等を通じて、多数の制作会社へプロモーションを実施

(3) 研修会の開催

市町村・観光協会等の担当者を対象に、全国的なFCの情勢やロケ支援のノウハウ、リスクマネジメント等について修得する研修会を開催した。

- ・期 日：7月17日（水）
- ・場 所：サン・ピーチ OKAYAMA
- ・演 題：フィルムコミッションの役割と課題について
- ・講 師：ジャパン・フィルムコミッション 関根 留理子 氏
- ・参加者：35人

(4) 支援作品を活用した観光誘客

支援作品の公開にあわせたPR活動や、テレビ・ラジオへの出演、新聞・雑誌等の取材を通じて広報を行った。また、全県のロケ地マップの作成、市町村等のロケ地マップ作成支援等を行った。

① 「ハルカの陶」（10月25日公開）のPR活動

- ・晴れの国おかやま観光プレゼンテーション（10月7日、東京）において、作品紹介、予告編放映、ロケ地特別前売り券を販売
- ・イベント（備前焼まつり）等でポスターの掲示及びチラシを配布
- ※ロケーションジャパン大賞「審査員特別賞」受賞（12月20日、東京）

②「AI崩壊」（1月31日公開）のPR活動

- ・岡山観光WEB上に特集ページの作成
- ・ロケ地マップ作成協力（名古屋、大阪等のFCと連携）
- ・生活情報誌「さりお」への随時掲載、OHK「なんしょん？」への出演

③ ロケ地マップ作成等

- ・全県ロケ地マップ作成
- ・高梁市ロケ地MAP（令和元年度版）作成支援
- ・「ハルカの陶」ロケ地マップ作成支援及びPRイベント助成

5 広域観光の推進

中国地域や近県にまたがる広域エリアを対象に、自治体や観光団体等と連携し広域観光を促進した。

（1）鳥取県との共同事業

①東京アンテナショップ「とっとり・おかやま新橋館」でのPRイベント

- ・期 日：9月7日（土）
- ・内 容：両県周遊ルートのパネル展示、フルーツ、乳製品の試食、地酒の試飲、商品購入（飲食）者対象のガラポン抽選会など



（とっとり・おかやま新橋館）

②高速道路サービスエリアへのパンフレット設置

- ・期 間：7月1日（月）～9月30日（月）
- ・内 容：両県の夏秋の観光情報パンフレット
- ・設置エリア：西宮名塩SA、龍野西SA（各SA「下り」で実施）
土山SA（新名神 ～8月31日（土））

(2) 中国地域を対象とした広域観光事業<CP>

国際観光展「ツーリズムEXPOジャパン2019」(日本観光振興協会、日本旅行業協会主催)に、中国5県の観光連盟(日本観光振興協会中国支部)がディスカバーウエスト連携協議会と連携して出展した。

※このブースに隣接して、両備グループが県内の市町村の参加を得た「ワンダフルせとうち」のブースを設置。両ブースを合わせると展示会最大の規模であった。

- ・期 間：10月24日(木)～27日(日)
- ・会 場：インテックス大阪(大阪市)
- ・来場者：約151千人



(ツーリズムEXPOジャパン2019)

6 イベント等を活用した誘客活動

県内外で行われる観光イベント等へ参加し、観光宣伝活動を行った。

【主な参加イベント】

- ・「おかやま果物時間」オープニングイベント(岡山市7/1)<CP>
- ・岡山・倉敷 観光キャンペーン(大阪市8/17)
- ・晴れの国おかやま観光プレゼンテーション(大阪市9/3、東京都10/7)
- ・JR秋のふれあいDAY2019(鹿児島市10/13)
- ・ツーリズムEXPOジャパン(大阪市10/24～27)<CP>



(「おかやま果物時間」オープニング)



(晴れの国おかやま観光プレゼンテーション)

II 情報発信事業

1 多様な媒体を活用した情報発信

(1) インターネットを活用した情報発信

①岡山観光WEBによる情報発信

WEBコンサルタントによるログ解析を元に、季節や旅行者の年代、旅行の目的、旬の情報等、観光客が求める情報に応じたコンテンツをタイムリーに提供した。また、閲覧者の操作性と利便性を向上させるため、システム改修を行った。

i 岡山観光WEBのアクセス数（年間）

- ・セッション数 約512万件（前年比150%）
 - ・ページビュー 約1,010万件（前年比131%）
- ※平成30年度のサイト全面リニューアルにより、アクセス数が大幅に向上した。

ii 主な新規コンテンツ

- ・瀬戸内国際芸術祭2019&岡山の旅（4/19～）
- ・名建築を巡るフォトジェニックな旅！おかやま建築散歩（4/19～）
- ・観光キャンペーン「おかやま果物時間2019」（5/20～）
- ・キャンプ・アウトドア特集（7/19～8/31）
- ・岡山で絶対見ておくべき紅葉スポット10選（10/15）
- ・開花情報（桜、ツツジ、アジサイ、ひまわり）、紅葉情報、ホテルなど



(瀬戸内国際芸術祭2019&岡山の旅)



(おかやま建築散歩)



(おかやま果物時間2019)



(紅葉スポット10選)

② SNSによる情報発信

リピーターの来訪や観光客の県内回遊を促進するため、伝播力の高いフェイスブック・ツイッター・インスタグラムを活用し、テーマに沿った話題性のある情報を提供した。

また、地元ライターが取材した話題性のある情報や地域ならではの情報を「おか旅」として発信し、フェイスブックで拡散に努めた。



(フェイスブック)



(ツイッター)



(インスタグラム)



(おか旅)

③情報発信セミナーの開催

市町村、観光協会、観光・宿泊施設などで、情報発信に携わる方々を対象に、観光PR写真の撮り方や仕上げ方を学ぶ「情報発信セミナー」を開催した。

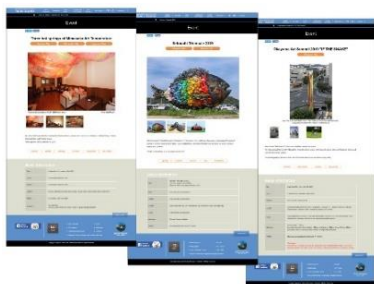
- ・期 日：11月15日（金）
- ・会 場：岡山県立図書館
- ・演 題：絶対行ってみたいくなる！観光PR写真の撮り方・仕上げ方
- ・講 師：写真家 木村 琢磨氏
- ・参加者：64人

(2) 多言語観光サイト等による情報発信

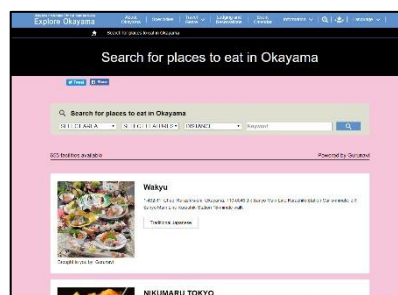
①観光情報の充実とプロモーション

今後もさらなる増加が見込まれる外国人観光客の来訪を促進するため、国や地域の特性・ニーズに応じた情報を、英語、韓国語、中国語（簡体字・繁体字）、タイ語、フランス語、ドイツ語の7言語により発信した。

また、ターゲットとなる国と地域に合わせた効果的なプロモーションを行うため、訪日外国人に人気の Web メディアとタイアップした記事広告により誘導を図った。



(アートイベント全7言語)



(ぐるなび API を組み込んだグルメ特集全7言語)



(MATCHA 記事 英・簡・繁・タイ)



(facebook 広告・ベトナム向け)

②SNSを活用した情報発信

SNSを活用し、英語、韓国語、中国語簡体字、中国語繁体字（台湾・香港）、タイ語、フランス語で話題性のある観光スポットや旅行者の関心が高い体験やグルメ等の情報を提供している。



(英語版フェイスブック)



(簡体字 新浪微博)

(3) メディア等を活用した情報発信

①首都圏メディアの取材招致

県と連携し、首都圏のテレビや雑誌などへの訪問プロモーション等により、取材招致に取り組み、多様な媒体を通じて情報発信を行った。

i 国分太一のおさんぽジャパン (フジテレビ)

真庭市の観光地および特産品を紹介

- ・放送日：5月14日(火)～24日(金)
- ・取材先：神庭の滝、暖簾の町並みほか



(国分太一のおさんぽジャパン)

ii 王様のランチ (TBS) <CP>

「ランチ週末トラベル」コーナーで夏の観光情報を紹介

- ・放送日：7月27日(土)
- ・取材先：倉敷市、瀬戸内市、赤磐市の観光スポット、ホテルなど



(王様のランチ)

iii 「リンネル」10月号 <CP>

女優・奈緒さんが「岡山のでいねいに出会う旅」をテーマに、岡山県内でものづくりをしている職人を尋ねながら、観光地や特産品を紹介

- ・取材日：7月4日(木)～6日(土)
- ・取材先：備前焼、牛窓、新見市、吉備中央町、高梁市、岡山市など



(リンネル10月号)

iv 「mina」11月号 <CP>

週末の旅先として倉敷美観地区を紹介

- ・取材日：8月21日（水）～23日（金）
- ・取材先：倉敷美観地区内（川舟流し、倉敷帆布、ジーンズなど）



(mina 11月号)

v 「ELLE gourmet」11月号 <CP>

『地方の豊かな食をめぐる旅』をコンセプトに、地元で愛されている様々な食材を使った料理が楽しめる飲食店及び観光キャンペーン企画「美めぐりパスポート」を紹介

- ・取材日：8月26日（月）～28日（水）
- ・取材先：津山市、赤磐市、真庭市の旅館・ホテル、レストラン、カフェなど



(ELLE gourmet 11月号)

vi 「DAZZLE」10月号

女性富裕層読者に対し、岡山・倉敷をはじめ、岡山の歴史や自然の魅力にも言及しながら観光スポットや飲食店を紹介

- ・取材日：7月29日（月）～8月1日（木）
- ・取材先：蒜山、吹屋、勝山の町並み、倉敷美観地区、犬島、奈義町現代美術館など



(DAZZLE 10月号)

②地元メディアとの連携

岡山シティFM（レディオモモ）と連携し、観光関係者等が番組に電話出演し、地域のイベント情報等を発信した。

- ・番組名：「朝刊ラジオ～元気！おかやま」
（毎週 月、水、金の概ね AM8:20～30 頃「お出かけ情報」コーナー）

2 総合的な観光案内業務の実施

電話やメール等による観光案内のほか、各種観光パンフレットの収集・保管・送付など、観光情報発信に関する一元管理を県と連携して行っている。

また、岡山市と連携し広域観光案内業務の充実を図った。

3 観光コルトンの活用

本県の玄関口である JR岡山駅前の地下道壁面に設置した22面の電照パネル(コルトン)に、市町村等と共同で県内観光地の写真を掲示し、誘客PRを行った。



(観光コルトン)

4 おかやま観光特使

岡山県ゆかりの方を観光特使に委嘱し、名刺の交付や定期的な観光情報の提供により県外における口コミによる観光PRを依頼した。

- ・委嘱人数 266人

Ⅲ おもてなしの推進

1 研修会等の開催

(1) 関係団体と連携した取り組み

宿泊・運輸等の会員団体と連携し、おもてなし向上を目的とする研修会を共同開催した。

①岡山県タクシー協会

「事故防止」と「タクシードライバーのマナーアップ・英会話接客」をテーマに県内2会場で開催した。

i 岡山会場

- ・期 日：11月12日（火）
- ・場 所：コンベックス岡山
- ・参加者：66人

ii 津山会場

- ・期 日：11月13日（水）
- ・場 所：津山観光センター
- ・参加者：14人

②岡山県旅館ホテル生活衛生同業組合

旅館ホテル等のスタッフが宿泊客に観光地の魅力を紹介できるよう、牡蠣養殖で有名な日生・頭島、昨年公開の映画「ハルカの陶」の舞台となった備前焼の里・伊部、外国人観光客にも人気の高い備前長船刀剣博物館を視察した。

- ・期 日：2月26日（水）
- ・場 所：日生・伊部（備前市）、備前長船刀剣博物館（瀬戸内市）
- ・参加者：23人



(タクシー協会研修会)



(旅館ホテル組合研修会)

(2) 最近の観光課題への取り組み

最近の観光に関する諸課題をテーマとする研修会を開催し、地域の対応力向上を図った。

①キャッシュレス決済説明会

- ・期 日：4月9日(火)
- ・会 場：岡山県立図書館
- ・講 師：株式会社 Origami 桑原 智隆 氏
- ・テーマ：「お金、決済、商いの未来を創造する」
オープン思想で切り拓くキャッシュレス社会の実現
- ・参加者：89人

②おもてなし研修会

- ・期 日：6月11日(火)
- ・会 場：ピュアリティまきび
- ・講 師：やさしい日本語ツーリズム研究会 吉開 章 氏
- ・テーマ：やさしい日本語
- ・参加者：120人

③DMO研修会

- ・期 日：12月3日(火)
- ・会 場：サン・ピーチ OKAYAMA
- ・講 師：公益財団法人日本交通公社 山田 雄一 氏
- ・テーマ：日本版DMO形成に関わる観光地経営と財源確保
- ・参加者：32人

※日本観光振興協会助成事業「日本観光振興アカデミー」令和元年度観光地域づくり・人材育成研修として実施



(おもてなし研修会)



(DMO 研修会)

(3) 観光ボランティアガイドの活性化

観光ボランティアガイドの資質向上や活動の活性化を図るため、岡山県観光ボランティアガイド連絡会の事務局として総会を開催するとともに研修会を開催した。

①総会及び講演会の開催

- ・期 日：7月9日（火）
- ・会 場：ピュアリティまきび
- ・講 師：岡山県フィルムコミッション協議会 妹尾 真由子 氏
- ・テーマ：岡山県内のロケ地紹介
- ・参加者：38人

②研修会の開催

- ・期 日：11月29日（金）
- ・会 場：岡山県青少年教育センター閑谷学校
- ・テーマ：旧閑谷学校の七不思議について
- ・講 師：岡山県青少年教育センター閑谷学校 徳光 泰弘 氏
- ・視 察：旧閑谷学校（備前市観光ボランティアガイド協会）
- ・参加者：208人



(ボランティアガイド研修会)

2 観光事業功労者の表彰

観光関係者の意欲向上のため、本県の観光振興に寄与し、功労のあった方々を総会の場で表彰した。(受賞者：15人、2団体)

IV. 要望活動

1 瀬戸大橋橋梁照明の点灯拡大に係る要望

瀬戸大橋のライトアップ点灯日数・時間の拡大に向け、岡山・香川両県、関係団体とともに環境大臣に要望書を提出した。

日 時：1月31日（金）

場 所：環境省

参加者：岡山県知事、香川県副知事、両県観光連盟会長、児島・坂出商工会議所会頭



(環境省への要望活動)

V 協賛事業及び収益事業

1 協賛事業

(1) 事業協賛金

連盟事業に対する協賛金を1団体から得た。

- ・協賛金：800千円

(2) 市町村等連携PR事業

- ・タイアップ団体：11団体
- ・収入額：1,679千円

(3) 観光支援自動販売機寄付金

コカ・コーラボトラーズジャパン(株)と連携して観光地などへの自動販売機設置による収入確保に努めた。

- ・設置台数：14台
- ・寄付金額：1,727千円

2 収益事業

(1) バナー広告等掲出事業

民間会員を中心に「岡山観光WEB」へのバナー広告を募集し掲出した。

- ・掲出団体：13団体
- ・収入額：3,377千円

(2) 観光コルトン掲出事業

岡山駅前地下道の観光コルトンに広告枠を設け、広告料を得た。

- ・収入額：1,080千円

VI 組織運営

1 各種会議の開催

(1) 総会

- ・ 定時会員総会／令和元年6月19日（水）岡山国際ホテル

(2) 理事会

- ・ 第1回理事会／令和元年5月22日（水）ホテルメルパークおかやま
- ・ 第2回理事会／令和元年6月19日（水）岡山国際ホテル
- ・ 第3回理事会／令和2年3月23日（月）ホテルグランヴィア岡山

2 会員の異動報告

平成31年4月1日現在			令和2年4月1日現在			年間異動数
正会員	市町村	27	正会員	市町村	27	
	民間	344		民間	348	4
計		371	計		375	4
特別会員	観光協会	43	特別会員	観光協会	44	1
	学識経験者	3		学識経験者	3	0
	観光振興を図る 上で重要な役割 を果たす団体	10		観光振興を図る 上で重要な役割 を果たす団体	10	0
計		56	計		57	1
合計		427	合計		432	5

○新規加入会員 11会員

- 【運輸・旅行業関係 1会員】 岡山キャンピングカーレンタルセンター
- 【観光・文化施設関係 2会員】 玉野コミュニティデザイン、神道山
- 【飲食関係・土産品関係 5会員】 萬歳酒造、72cafe(意匠堂)、
原木しいたけレストラン、高田織物
ビッグジョン
- 【印刷・企画 2会員】 石田大成社（ITP）、おかやまサイネージ
放送局
- 【観光協会 1会員】 矢掛DMO

○退会会員 6会員